耳掛けタイプ集音器(充電式)
Ear Fine⁺ BBR-64C
取扱説明書

このたびは、本製品をお買い上げいただきましてありがとうございました。安全に正しくお使いいただくため、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。
また、本書は紛失しないように大切に保管して下さい。

安全上のご注意

■ ここに示した警告サインと図記号の例は、製品を安全に正しくお使い頂き、お使いになる人や、他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するものです。
■ 表示の意味は次の通りです。

警告	誤った取扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う可能性が予想される内容を示します。
注意	誤った取扱いをすると、人が損害を負ったり物的損害 の発生が予想される内容を示します。

※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットに関わる拡大損害を示します。

図記号の例

⃠記号は禁止（してはいけないこと）を示します。
具体的な禁止内容は⃠の中や近くに文章や絵で示します。

●記号は強制（必ずやること）を示します。
具体的な強制内容は、●の中や近くに文章や絵で示します。
左図は一般的な強制を示します。

⚠ 警告

下記の発生時にはただちに使用を中止して下さい。
・本製品を使用して皮膚のかぶれや湿疹が表れたとき。
・本製品の使用中に何らかの聴力支障が表れたとき。

※放置すると症状悪化の恐れがあります。

集音器本体・電池を火の中に投入したりしないでください。
※破裂する恐れがあります。

お子様の手の届かない所に保管してください。
・本製品や電池を飲み込む恐れがあります。万一飲み込んでしまった場合は、直ちに医師に相談してください。

免責事項について
・地震･雷･風水害および当社の責任以外の災害、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意、または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
・本製品の使用、または使用不能から生ずる付随的な損害(記録内容の変化･消失、事業利益の損失、事業の中断など)に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
・取り扱い説明書の記載内容を守らない事により生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
・製品改良の為、予告なく製品使用を変更することがあります。

⚠ 注意

本製品は医療用機器ではございません。

ＭＲＩ（磁気共鳴画像診断装置）診断を受けるときは必ず本製品をはずしてください。
※故障の恐れがあります。

分解や改造は行わないでください。
内部は特に精巧にできています。またマイク部などを針、マッチ棒などでつつかないでください。
※故障の恐れがあります。

必要以上に大きな音で聞かないでください。
※耳を痛める恐れがあります。

他人に本製品を貸したり、他人から借りたりするのはやめてください。
※耳に合わず、耳を痛めたり、耳の病気が感染する恐れがあります。

⚠ 注意

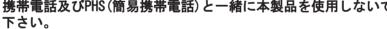
本製品を取扱説明書記載以外の方法では使わないで下さい。
※ 事故や故障の恐れがあります。

強い衝撃を与えないで下さい。
※ 本製品の誤った取扱により万一生じた破損などの責任は一切負いかねますので、予めご了承下さい。

乳幼児や自分で意思表示のできない方には使用しないで下さい。
※ 事故やトラブルの原因となります。

就寝時には使用しないで下さい。
※ 事故や体調不良の恐れがあります。

激しい運動をするときは、本製品を使わないで下さい。
※ 事故の恐れ、または落下による破損の恐れがあります。

携帯電話及びPHS（簡易携帯電話）と一緒に本製品を使用しないで下さい。
※ 発生する電波により、ノイズが入ったり、音が小さくなるなどの影響を受ける可能性があります。

本製品を水で濡らさないで下さい。万一濡らした場合は、点検を依頼して下さい。本製品を装着したまま、入浴や洗髪はしないで下さい。洗顔時、ヘアスプレー使用時は、本製品を濡らさないようにして下さい。
※ 事故の恐れがあります。

修理サービスを依頼する前に

修理を依頼する前に必ず下記の内容を点検してください。点検してもよくならない場合は、お買い求めの販売店までお問い合わせください。

音が聞こえない
･電源は入っていますか?
　→音量調節レバーを回して、電源を入れてください。
･イヤーキャップに耳垢がつまっていませんか?
　→付属のクリーンブラシできれいに掃除してください。
　→耳穴の掃除をしてください。
･電池が消耗していませんか?
　→新しい電池又はACアダプターを使用し、充電してください。

仕様と性能

集音器	低周波の生活騒音除去機能	低周波の生活騒音、例えば車のエンジン、クーラーの風騒音などは集音器にあるスイッチを通じて取り除くことができます。同時に人の会話声はさらにはっきり聞こえます
	出力制限装置	内蔵
	基準周波数	1.5kHz±0.5kHz
	最大音響利得	38±5dB
	消費電流	5mA以下/2.5V
	使用電池	内蔵充電池一回の充電で約12～16時間使用
	電池寿命	約500回充放電可
	使用音量調節	調整可
	製品サイズ	44mm(H) x 15mm(W) x 11.2mm(D)
	重量	7.9g　(内蔵充電池有り)
充電ケース	ACアダプター充電	スイッチング式(100V～240V ワールドワイド)
	乾電池充電性能	単3アルカリ電池及び単3形充電池
		集音器へ約20回程度の充電が繰り返し行なえます 充電電池(ニッケルカドミウム充電電池・ニッケル水素充電池)では約10回程度の充電が可能。
	電源LEDランプ	充電電池ローバッテリ指示
	充電LEDランプ	充電状態指示
	充電ケースサイズ	90mm(H) x 70mm(W) x 25mm(D)
	重量	64g　(電池含まず)
	使用温湿度	0℃～＋40℃　90%(結露しないこと)
	保存温湿度	−10℃～＋45℃　90%(結露しないこと)
生産国	中国	
発売元	株式会社 **ケンコー・トキナー** 〒161-8570 東京都新宿区西落合3-9-19 TEL　03-5982-2161	

※ アダプター、単3アルカリ電池を使用し約5～7時間で満充電になります。
※工場出荷時に充電ケースにセットされている単三形電池は、品質検査および内蔵充電池品質保持用に同梱されているもので満充電状態ではありませんので、通常より早く消耗する場合があります。

お願い　本体や電池などの廃棄方法は、お住まいの市町村の方法に従ってください。

別売品

●イヤーキャップ(税別)

Lサイズ(2個入り)　800円
Mサイズ(2個入り)　800円
Sサイズ(2個入り)　800円

Sサイズ　Mサイズ　Lサイズ

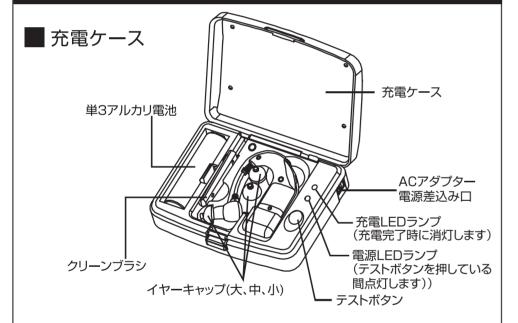
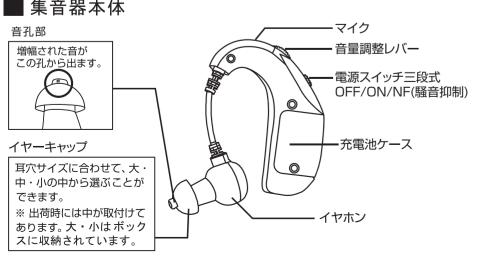
●内蔵充電池交換費用(送料、税別)
内蔵充電池の交換をご希望の際は、お買い求め先にご依頼ください。

充電池	1,000円
交換費用	2,000円

セット内容

① 充電ケース
② 集音器本体
③ イヤーキャップ(大、中、小)
④ クリーンブラシ
⑤ 単3アルカリ電池
⑥ ACアダプター

各部の名称

■ 充電ケース

■ 集音器本体

イヤーファインの使い方

■ 電源ON(入)・OFF(切)・NF(騒音抑制)

電源ON(入)・OFF(切)は集音器本体にある電源スイッチで行います。

■ 音量調整

音量は本体にある音量調整レバーで行います。初めに音量を最低レベルにしてからその後ゆっくりとレバーを動かしてご自分に合った音量まで上げて下さい。

■ NF(騒音抑制)

※ 雑音が大きい場面などで音が聞きにくい時にNF(騒音抑制)に切替えます。電車の中、レストラン、道路などの周波数の騒音を瞬間に抑えますので、音が聞きやすくなります。
※ 使用しないときは電池の節約のため電源スイッチを必ずOFFにして下さい。

本体装着方法

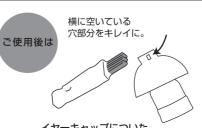
1、電源をONにします。
（装着前にボリュームが最小になっている事をご確認ください。）
2、速やかに本機を耳にかけて下さい。本機は左右のどちらの耳でも対応しておりますので、かける耳の側にイヤホンを向け、しっかり耳に入れてください。本機は、不快なハウリング(「ピー」音)の発生を防ぐため、電源投入後5～10秒経ってからマイク及びスピーカーが起動するように設計されています。電源投入後すぐに作動しないのは故障ではありません。
3、セットが終わったら、ゆっくり音量調整レバーを動かし、自分に合ったレベルまで音量を上げてください。
4、使用が終わりましたら電源を切り、充電ケースに戻してください。
5、充電式ボタン電池の使用時間は12～16時間をめどに適宜充電してください。
※使用時間は電池の状態や音量により異なります。
※音量を急激に上げるとハウリングを起こす可能性があります。

お手入れの方法

1、ご使用前に耳穴は綿棒などできれいにしましょう。
※イヤーキャップについた耳垢はボリューム品質が低くなる原因になります。
2、ご使用後は集音器についた耳垢を取りましょう。
※耳垢が最も詰まりやすい場所はイヤーキャップの外側の音孔部付近です。
付属のクリーンブラシで掃除してください。

音孔部

ご使用前･ご使用後の注意

耳穴は、耳かき・綿棒などで
キレイにしましょう。

イヤーキャップについた
耳垢・ほこりをとりましょう。

イヤーファイン本体の内蔵電池に充電する方法

■ ACアダプターによる充電

1、イヤーファインを充電ケースにセットします。
2、ACアダプターを電源差込み口に接続し、コンセントに差し込みます。
3、充電をはじめます。

充 電 中:テストボタンを押すと充電LEDランプ(上側)と電源LEDランプ(下側)が両方点灯します。
充電終了:テストボタンを押すと電源LEDランプ(下側)が点灯します。

※LEDランプは押している間だけ点灯します。
※約7時間の充電で満充電になります。

■ 乾電池による充電

1、イヤーファインを充電ケースにセットします。
2、充電ケースに単3形乾電池(アルカリまたはニッケル水素)が1個入っている事を確認してください。
3、充電をはじめます。

充 電 中:テストボタンを押すと充電LEDランプ(上側)と電源LEDランプ(下側)が両方点灯します。
充電終了:テストボタンを押すと電源LEDランプ(下側)が点灯します。

下側の電源LEDランプが赤色の場合、または、点灯しない場合は、電池の残量がありません。新しい電池に交換してください。

※LEDランプは押している間だけ点灯します。
※電池の+－を間違えないようにしてください。
※約7時間の充電で満充電になります。

一注意一
ACアダプターと乾電池が入ってる場合は、ACアダプターでの充電となります。また、ケースに入れた単3形乾電池を充電する機能はありません。

■ 充電状態の確認

※ACアダプター、乾電池とも設置しない状態ではテストボタンを押さないでください。(誤作動の可能性があります。)
※テストボタンを押し、電源LEDランプ(下側)、充電LEDランプ(上側)が点灯すれば充電中であることを表わし、充電LEDランプ(上側)がつかない場合は、充電の完了を表わします。
※テストボタンを押し電源LEDランプ(下側)が赤で点灯、もしくは点灯しない場合は、充電用の乾電池が消耗しております。そのままでは内蔵充電池へ充電できませんので新しい乾電池と交換するか付属のACアダプターをご使用ください。約5～7時間の充電で満充電になります。乾電池が消耗してくると充電時間が多少長くなる場合もあります。
●電源LEDランプ(下側)緑:正常充電
●電源LEDランプ(下側)赤:電池容量が不十分
※充電用の電源として利用する単3形アルカリ電池1本で約20回程度の充電が繰り返し行なえます。
充電電池(ニッケルカドミニウム充電電池･ニッケル水素充電池)のご使用も可能で約10回程度の充電が行なえます。
※使用方法や使用環境により異なります。
※内蔵充電池(本体の中に入ってる特殊電池)は、約500回程度充電して使用することができますが、使用回数が増えてきますと音量を上げても聞こえにくくなったり、満充電しても使用時間が短くなってきます。その場合には内蔵電池の寿命が考えられますので、お買い求め先に専用内蔵電池の交換をご依頼ください。